

NPO **法人近畿水の塾**

平成25年度事業報告書

平成26年5月

継続的な公開研究会『河川塾』の実施

1. はじめに

2000年(平成12年)9月に八幡市で開催した「川に学ぶシンポジウム in 近畿」の終了後、実行委員が川に関する人のネットワークの継続や知識の習得を兼ねて、摂南大学澤井教授を中心にスタートし2002年(平成14年)年8月よりNPO法人近畿水の塾事業の一つとして継続している。

2. 実施内容

河川を楽しく、幅広く、実験・具体例(フィールドとしてピオトープづくりや河川蛇行実験など)を併せてわかりやすく学ぶこと、様々なセクターからの受講生が時の話題・情報を提供する。

第1回は2000年11月に始まり、2012年3月の定例会で123回を迎えた。受講生は、学生・行政担当者・コンサルタント・市民など会員及びその紹介を受けたもので、2000、2001年は河川の基礎工学シリーズ、特別フィールドシリーズ(ワーキング)、2002年はマイリバーシリーズ、2003年は河川関連法(自然再生から淀川を例とした河川整備計画)、2004年は淀川の整備計画と水資源、付替え300年を経た大和川など、2005年は琵琶湖・淀川、都市と農、市民参加型公共事業など、2006、2007年はマイジョブ&リバーとして会員の仕事と川への関りなど、2008年はマイジョブ&リバー、流域委員会シリーズ、古老に聞くシリーズ。2009年はマイジョブ&リバー、番外編を中心に10年を経て第100回記念企画、2010年はマイジョブ&リバー、流域委員会シリーズ、2011年からはマイジョブ&リバーなどを中心に展開し、また参加費(資料代)を会員外500円、会員無料とし参加の枠を広げている。

136	11/27	スライド上映「子育てのまち京都の夏・地蔵盆」(スタジオ北山山荘 神谷潔)
137	H26/1/22	「高槻市芥川、2千体の土のう積みによる魚みちから生き物資料館の指定管理まで」 ～たった一つの川なのに、いろんなことが出来るっていいね～ 川上隆、田口圭介他(芥川倶楽部)
138	2/26	福島北部・宮城南部の放射線測定 2013 (理事 久保田洋一)
139	3/26	近畿水の塾版最終講義「澤井河川塾」(事務局長、摂南大学 澤井健二)
140	4/20	観濠クルーズ Sakai 乗船(西河理事)と津波高潮ステーション見学会(大阪府西大阪治水事務所)

3. 成果

近畿における川や水辺に関する知識を得、時の情報を共有でき、また各地での活動を知り、様々な団体との交流が図れた。

4. 今後の課題

- ・事前に講座・フィールドの希望内容を会員より収集
 - ・会員・受講生より得た情報などから、不定期に新たな知見を得られるシリーズ(フィールド・講座)の設置
 - ・二級河川の流域連携
- など、新年度に向けた内容等を検討する必要がある。

5. その他

今後の具体の予定として、

- ・マイリバーを継続して、情報を蓄積し交流をはかり、またこれらを紹介しながら川の評価基準により表彰する
 - ・河川踏査、写真・資料収集等
 - ・干潟事例報告、提案
 - ・環境学習の検討報告
 - ・河川で合宿 フィールドワーク
- などを検討中である。

(報告 西河嗣郎)

回	月/日	内 容
131	6/25	大和川市民ネットワークよもやま話(大和川市民ネットワーク副代表、ならコープ元理事 辰谷直子)
132	7/18	里山&石川のネットワーク報告～チャリティネット森が好き!、南河内ほわ～っと流域ネットワーク～(会員、NPO法人里山倶楽部理事・事務局、石川自然クラブ事務局、NPO法人共生の森副理事長・事務局 寺川裕子)
133	8/27	淀川愛好会の活動報告(淀川愛好会、当会事務局、摂南大学理工学部都市環境工学科水辺環境創出研究室 才野紅葉+田中宗繁)
134	9/26	天若湖アートイベント(会員、京都造形芸術大学准教授、天若湖アートプロジェクト、NPO法人アート・プランまぜまぜ、瓜生山オーバートーン・アンサンブル奏者 下村泰史)
135	10/29	神戸市西区での「田んぼの楽校」の取り組み～生きもの保全からムラの活性化へ～ 高畑正(神戸エコアップ研究会ほか、こうべ市民福祉振興協会)

近畿水環境交流会 in 由良川・福知山の開催

■日時:平成 25 年 7 月 27 日(土)～7 月 28 日(日)

■場所:福知山市厚生会館・由良川河川敷(音無瀬川左岸下流)

1 日目 福知山厚生会館・中会場

2 日目 由良川河川敷(音無瀬橋左岸下流)

■内容(1 日目)

9:30-10:00 受付(JR 福知山駅前)

10:10-12:00 施設見学

(福知山城、福知山治水記念館)

13:30-14:00 移動・昼食休憩・受付

14:00-17:00 シンポジウム

18:00-懇親会

●澤井実行委員長あいさつ

河川に近づく取り組みが進んでいる。全国水環境交流会を、近畿でできないかと始めた。1999 年 15 年前に琵琶湖で実施。今回第 15 回は福知山。キャッチフレーズは「活かそう水辺、つなごう流れ」活かそう水辺は、川の活用と生き物を大切に。水辺ということばも思いやりある。つなごう流れは、上下流、左岸右岸、地域の立場の違う人のつながりや、行政・市民の立場の違い、時代を超えて知恵を受け継いでいく、子どもたちに時を超えて文化をつなぐ、そんな意味を込めている。地域の人と交流して、持ち帰っていただきたい。

川は一方で、水難事故の危険性もある。あぶないことを克服しようと思う。

●福知山市長 松山正治(まつやままさじ)さん

由良川を選んでいただき、感謝。ここは水害に悩まされた地域。母なる川であると同時に水害がある。福知山城は戦国武将明智光秀が開いた。市街地は突き当たりが多い。水のまちで堤防が神社になっている。水上に開かれた地域。昭和 12 年京都府で 2 番目の市となった。75 周年。

由良川の流れはゆるい。大江町と平成 18 年合併。交通の要衝。大江山の鬼は伝説で知られる。テナガエビもゴリもいる。歴史文化の宝庫。8 月 15 日風物詩花火大会。「どっこいせ」というのが城づくりでの掛け声。ぜひもう一度来てほしい。

■芦田和男先生からのメッセージ 1425～

●舞鶴高専名誉教授 川合茂さん 1430～

由良川流域は京都府の 4 分の 1。最上流は兵庫県の石生(いそお)で、隆起して日本海と分かれた。標高 95.4m の分水界。平成 16 年の台風でバスの上で避難された記憶もあろうと思う。

大江町にはカッパ伝説もある。

■福知山市まちづくり推進課課長 崎山正人さん

本日 27 日、福知山成美高校が甲子園京都府の代表になった(拍手)。かつて周辺はナウマン象が行き

来していた。美山のかやぶきの里も源流。日本海と瀬戸内海をつなぐルートにあたる。福知山城は京都の北部を守るための城。光秀がサインをしている。

川に段差を設けて船がつきやすいようにした。「でぼちん」と呼ばれた。山椒太夫伝説あり。

●活動紹介

①由良川流域ネットワーク ②桂川流域ネットワーク ③木津川流域ネットワーク ④ウォーターステーション琵琶の会 ⑤淀川愛好会 ⑥摂南大学 ⑦大和川市民ネットワーク ⑧武庫川流域圏ネットワーク ⑨紀ノ川の水環境を考える会 ⑩近畿子どもの水辺ネットワーク ⑪福知山環境会議

■内容(2 日目)

水辺利用の実践由良川河川敷(音無瀬橋左岸下流)

8:30-9:00 受付由良川河川敷(音無瀬橋左岸下流)

9:00-9:30 河岸清掃

9:30-10:00 開会式

10:00-12:00 水辺利用の実践

12:00-13:00 昼食休憩

13:00-15:00 E ボートレース

15:00-15:30 閉会式、後片付け

28 日は、由良川に場所を移し、水辺の清掃活動、水辺利用の実践(水質調査、距離測定など)を行ない、E ボートレースが行なわれました。子どもたちの参加もあり、和歌山から赤井さんが持参されたスイカ割りも行われました。ありがとうございます。

E ボートレースに参加した近畿水の塾メンバーは効率的なコース取りで、上位に入ることができました。すばらしい。こうして 2 日間の取り組みは無事終了しました。



福知山城。明智光秀が城主でした。

●2014年度は、7月26日(土)、27日(日)の2日間、寝屋川を舞台に実施する予定です。

(報告 久保田 洋一)



7月27日治水記念館です。民家を活用されています。洪水水位を表すモニュメントがあります。



由良川河川敷会場です。清掃しています。この後8月15日、花火大会で事故がありました。



会場風景です。昼食はお弁当を買って食べました。



子どもたちの体験乗船もありました。



かみしばいもありました。



近畿水の塾複合メンバーです。けっこう上手にコース取りをしました。

バスツアー『あかりがつなく記憶：森と水の旅』

■日時：平成25年8月3日（土）

■場所：京都府南丹市日吉町日吉ダム天若湖畔

■開催案内

天若湖アートプロジェクト「あかりがつなく記憶」は、真っ暗な湖面にあかりが広がる幻想的なアートワークです。しかしそれは美しいだけでなく、そこにあった村の広がりを再現することを通じて、風土と人々の暮らしと、ダム建設などの近代化をもたらすものについて、感じ考える機会を作ろうとするものでもあります。

このツアーは、地域史を概観できる南丹市日吉町郷土資料館や、今注目を集めている林業女子会@京都による「杉カフェ」などを訪ね、地域の環境や文化、歴史を知ること、「あかりをつなく記憶」を一層深く味わおうという企画です。

南丹市日吉町郷土資料館では、天若湖アートプロジェクトで学生チームが作ってきた水没集落の模型や、移築された民家をご覧ください。郷土資料館は「あかりがつなく記憶」にあわせての特別な夜間開館、「杉カフェ」もこの8月3日限りのスペシャル企画です。

■概要

- ・募集定員：20名（先着順）
- ・参加人数：14名（近畿水の塾添乗員3名込み）
- ・参加費用：無料
- ・主な行程

16:00	JR二条駅に集合
↓V	(バスで移動)
17:30~18:00	南丹市日吉町郷土資料館 ・移築されたかやぶき民家等を見学
↓V	(バスで移動)
18:30~19:30	日吉ダム『スプリングひよし』 ・夕食、水の社展等
19:30~20:50	『あかりがつなく記憶』観覧 (バス、徒歩)
↓V	(バスで移動)
22:20	JR二条駅で解散



【日吉ダム】

《南丹市日吉町郷土資料館》

学生チーム制作の水没集落の模型、天若地区から移築したかやぶき民家、筏流しや山仕事に関する資料などを観覧。



【水没集落の模型：世木林 1:1000】

《日吉ダムについて》



- ・貯水池の広さ 2.74 km²
- ・淀川の総合開発の一環として建設された多目的ダム
- ・桂川のほぼ中間、三川合流地点から 55km 上流に位置
- ・昭和 36（1961）年構想発表
- ・平成10（1998）年ダム管理開始

《（独）水資源機構日吉ダム管理事務所HPより抄録》



【天若地区から移築されたかやぶき民家】

(3) 人と水との関わりに係る行政機関、各種事業主体、特定非営利活動法人、市民ボランティア団体等への助言、提案または技術的援助
《スプリングひよし》

夕食、温泉入浴や足湯、水の社展「天若湖に向き合うこと」の観覧、地元特産品の買い物など、観覧までの時間を思い思いに過ごしました。



【コラボ企画：日吉ダムカレー】

《あかりがつなく記憶》

世木林展望エリアへは、「あゆねぶた」などの『足下あかり』に導かれて徒歩で移動。

世木林展望エリアでは、湖面の『集落のあかり』を観覧するとともに、“林業女子会@京都”運営の杉カフェで、丸太に切り込みをいれた『杉のキャンドルのあかり』を見ながら、炙るフードをいただきました。

今年も『集落のあかり』はうまく写真にとれませんでした。いろいろなあかりとともに「記憶」に残すことができました。スタッフのみなさまありがとうございました。



【足下あかり】

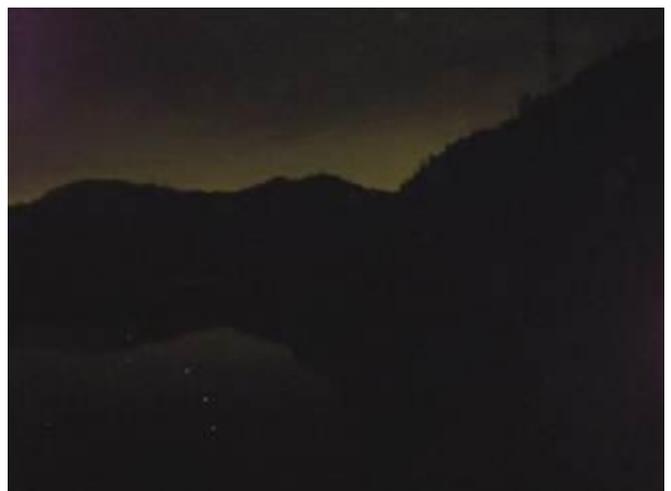


【杉のキャンドルのあかり】

林業女子会@京都とは

- ・2010年7月24日発足、任意団体
- ・京都府を中心に活動する女子約30名が所属
- ・10代～60代
- ・学生を中心とし、林業サークル、バイオマ女子、環境教育、コンサルタント、山林所有者、森林組合、建築士、林業に興味のある社会人などが集まる。
- ・職業や林業サークル等で林業に関わっていた女子達が、「林業の面白さをもっと伝えたい！」と思い立ち、京都市内のカフェに集まって発足。
- ・活動目的
 - ①情報発信：女子から女子へ、林業の魅力を伝える。
 - ②ネットワーク：林業女子どうしがつながる、プラットフォーム
- ・京都で発足後、姉妹団体が全国9都県（新潟、栃木、東京、静岡、岐阜、石川、兵庫、愛媛、長崎）で独自の活動を展開するとともに、情報交換など交流の輪を広げている。

《林業女子会@京都 HP (<http://fg-kyoto.jugem.jp>) より抄録》



【天若湖面の集落のあかり】

(報告 南 隆雄)

2013天若湖ツアーの感想 130803実施

二条駅からの参加者14名（添乗員3名を含む）。南丹町資料館から一名乗車で最終は15名。（運転手さんを除く）。天気晴れ。

- ・我々添乗員に、お礼を言って降りていった人はほとんどいない！
- ・今年も事務局からの、運転手さんの夕食気遣いは無し。NPO法人「近畿水の塾」から、千円チップ渡し。
- ・FACEBOOK受付は混乱。天若湖イベントの参加か、バスツアーに参加かがよく判らなかった。
- ・案内チラシに助成金の入手先は明示すべき。NPO法人「近畿水の塾」の添乗員が、アートプロジェクト実行委員会が受けた助成を、集中しないバス中で何故無料開催かを一生懸命説明は違和感がある。
- ・と言うより、参加費無料ではなくて、弁当付けてでも有料にした方がいいかもしれない。今年は資料館入館料と夕食代、各自払い。
- ・昨年までのロングコースよりも、今年の弾丸ツアーの方がいいかも知れない。コンパクトで内容がわかりやすい。林業の衰退→山・山里の衰退→ダム水没→ダムに灯りを！の連想はなかなか説明しきれない
- ・バス中の案内は、やはり参加者一丸でないので、難しい。
- ・林業女子会との懇談が少しでもあればよかった！
- ・それにしても、やはり詳細打合せをした前回程とは言わずとも、少なくとも、下村君とは、事前の「今年为天若イベント」「今年为バスツアー」くらいはイメージ合わせをしておきたい！但し、下村君その頃、忙し過ぎる！

以上 (福廣メモ)

ホームページの作成・更新等についての事業報告

1. はじめに

当会では平成 14 年 9 月 15 日にホームページを立ち上げ、会の概要、入会方法、事業内容、活動報告などを公開している。

また、会員はメーリングリストに登録し、会員間の情報交換を常に行っている。

2. 実施内容

ホームページの内容は以下のとおり

- (1) 当会の概要等
 - ・ 入会方法
 - ・ 設立の経緯、総会資料
 - ・ 会員紹介のコーナー など
- (2) イベント情報
 - ・ 当会主催のイベント案内
 - ・ 河川塾案内
 - ・ 他団体のイベント案内
- (3) 活動報告
 - ・ 当会の活動報告
 - ・ 河川塾通信
 - ・ 新聞記事掲載
- (4) リンク集
 - ・ 水環境等の市民団体等のリンク集

3. 成果

随時更新を行い、常に最新情報を発信した。過去の報告も掲載しているので、会員の資料室としての利用もされている。総会資料についても掲載している。

4. 今後の課題

- ・ イベントの案内だけでなく、川に関わる活動をしている団体や個人の紹介をするなど内容充実を目指す。
- ・ 他のホームページにリンクしてもらい広く閲覧してもらうように工夫する。

<http://www.geocities.jp/npokinkimizunojuku/>

ブックマーク、名刺に印刷をお願いします。

(報告者：安田 博之)

河川塾内容一覧

場所：河川情報センター6F会議室（第49回まで） 環境情報センター（第49回から）

2014/5/25現

回	日時	講師 & テーマ
第1回	平成12年 11月30日(木)	第1限—定例講義—(澤井)「河川学原論」その1 『河川とは、「望ましい」川の姿』 第2限—川の情報交換—(白木)『澤井先生のマイリバー 日野川』 大阪府での『水辺の学校』、『流域懇談会』開催状況(野添) 『よこはま かわを考える会ニュース』の紹介(福廣)
第2回	12月21日(木)	第1限—新シリーズ—報告「近畿の川～探訪～」番外編 『木曾川 自然共生研究センターと河川環境楽園』 第2限—定例講義—(澤井)「河川学原論」その2 『流域と氾濫域、川の定量的な捉え方』 第3限—川のなんでも情報交換会—話題提供 「川に学ぶ」シンポジウムin近畿(足立) 『川のなんでも市』のふりかえり 河川審議会計画部会中間答申(勝山) 「流域での対応を含む効果的な治水のあり方」 平成12年度大阪府河川協会講演会の開催について(野添)
第3回	平成13年 1月18日(木)	第1限—シリーズ—報告「近畿の川～探訪～」『春木川・津田川と近木川』 第2限—定例講義—(澤井)「河川学原論」その3 『普段の川—現実の川における問題点』 第3限—特別講義—水資源開発公団(福田)『河川災害について』 第4限—川のなんでも情報交換会— 『流域での対応を含む効果的な治水の在り方について』(西下) 『石川で遊ぶ バードウォッチング in 石川』(勝山)
第4回	2月15日(木)	第1限—シリーズ—報告「近畿の川～探訪～」 『澤井先生のマイリバー—日野川の池作りに参加してきました』 第2限—徹底討論—『マイリバーとの関わり … 日野川の池作りを例として』 第3限—川のなんでも情報交換会— 『第4回淀川討論会』のお知らせ(2/24)(澤井) 『進めよう、いのちあふれる都市づくり～神戸地域生物多様性保全シンポジウム～』のお知らせ(2/24)(安田) 『春木川・轟川市民のつどい』のお知らせ(3/4)(白木江都子) 『川の世界 加古川』加古川を題材にした総合学習の副読本のご提供(田中)
第5回	3月15日(木)	第1限—自習—(澤井先生定例講義休講のため) 「川のH条件」森下郁子 他/著『陸水生態学からの提言』～魚の「すめる」川から魚の「すむ」川へ 第2限—シリーズ—報告「近畿の川～探訪～」『南河内 石川』
第6回	4月19日(木)	第1限—情報提供—(木村)報告「近畿 川ものがたり」 第2限—定例講義—「河川工学」基礎編(澤井) 河道の中の流れについて 第3限「川と人とのつきあい方」 第4限「河川に関するQ&A」 第5限—話題提供—(岡田)「Landscape Kansai」(春号)
第7回	5月15日(火)	第1限—定例講義—「河川工学」基礎編2 ～土砂が動く～ 第2限—Q&Aコーナー及び情報交換—
第8回	6月19日(火)	第1限—定例講義—『河川工学』基礎編—3 第2限「川に関するQ&A」「川のお悩み相談室」「情報提供」
第9回	7月17日(火)	第1限「赤目エコリゾート」合宿の報告 第2限澤井塾 小学校3年生に対する授業メモを元に意見交換会 第3限春木川の河川改修 第4限その他
第10回	9月8日(土) 名張 土谷邸	8月21日(火)台風11号のため、中止となり9月8日が第10回となる (1)澤井先生の『Eポート』 【川に学ぶ!】 ①「シンポ1周年!」 ②「シンポふりかえり!」

河川塾内容一覧

場所：河川情報センター6F会議室（第49回まで） 環境情報センター（第49回から）

2014/5/25現

回	日時	講師 & テーマ
第11回	10月16日(火)	第1限 — 情報提供 — 『川に学ぶ体験活動発表交流会について』川に学ぶ」シンポふりかえり等 (参加者の中での自由なフリートークの時間)
第12回	11月20日(火)	第1限—シリーズ—報告「近畿の川～探訪～」『河内—長瀬川』 第2限—定例講義—『河川工学』基礎編—4 (澤井)
第13回	12月18日(火)	座談会+忘年会
第14回	平成14年 1月22日(火)	第1限—シリーズ—「近畿の川～探訪」 『泉州 槇尾川』 第2限—定例講義—『河川工学』(澤井)
第15回	2月19日(火)	フリータイム 『川』のおしゃべりタイム(情報交換) 第1限—定例講義—『河川工学』(澤井) 第2限 「私の好きな川、嫌いな川アンケート」
第16回	3月13日(水)	— いってらっしゃい、土谷さん! — 大々壮行会 主 催：(仮称)『近畿水環境ネットワーク』準備会
第17回	4月17日(水)	※4月から第3水曜日に変更いたしました 新シリーズ 『マイリバー紹介』 堺市 土居川(その1) (西河)
第18回	5月22日(水)	新シリーズ—プレゼンテーション— 『マイリバー紹介』 堺市 土居川(その2) (西河) 第1限—フリーディスカッション— 『土居川について』 第2限—講 評— 『川の学校』(澤井)
第19回	6月19日(水)	新シリーズ—プレゼン—『マイリバー紹介』 堺市 土居川(その3) (西河) 第1限—フリーディスカッション— 『土居川について』 第2限—講 評— 『川の学校 土居川編』(澤井)
第20回	7月17日(水)	シリーズ—プレゼン—『マイリバー紹介』 三重 名張川(その1) — (川上・福廣) 第1限—フリーディスカッション— 『名張川について』 第2限—講 評— 『川の学校 名張川編』(澤井)
第21回	9月18日(水)	シリーズ—プレゼンテーション— 『マイリバー紹介』 三重 名張川(その2) — (川上・福廣) 第1限—フリーディスカッション— 『名張川について』 第2限—報 告 会—「川の日ワークショップ」 グランプリ—寝屋川再生ワークショップ(澤井) 準グランプリ—牛滝川(野添)
第22回	10月16日 (水)	シリーズ—プレゼンテーション—「NPO法人 近畿水の塾」 — 理事長 福廣さん 副理事長 澤井さん 第1限—報 告 会 1—「大阪 川めぐり」(古川) 第2限—報 告 会 2—『第2回川に学ぶ体験活動発表 交流会in北九州』(川上)
第23回	11月20日(水)	第1限—シリーズ—マイリバー紹介「近木川 汽水ワンド」(白木) 第2限—報 告 会—『第2回川に学ぶ体験活動発表交流会in北九州』(福廣)
第24回	12月18日(水)	—特別シリーズ—流域間交流会—「大阪府 石川と近木川」(寺川・白木) 川における市民と行政の協働とは?・・・ミニワークショップ開催
第25回	平成15年 1月13日(月・ 祝)	— 河川塾フィールドワーク — 「大阪府 石川」—(勝山) 石川流域講座生との意見交換会
第26回	2月16日(日)	— 河川塾フィールドワーク — 「大阪府 近木川」—(白木)
第27回	3月12日(水)	— マイリバーふりかえり — 九州川の日ワークショップ松浦川の報告(福廣)
第28回	4月16日(水)	— 河川関連法についての自主学習 — 「自然再生法ってどんななん?」 — レポート — 「淀川 平成ワンドと木工沈床工」

河川塾内容一覧

場所：河川情報センター6F会議室（第49回まで） 環境情報センター（第49回から）

2014/5/25現

回	日時	講師 & テーマ
第29回	5月21日(水)	— 河川関連法についての学習会 — 第1限— 講義—「自然再生推進法の解説」 講師：大阪府環境農林水産部 池口主査 第2限 全体討論会 「自然再生推進法とは？」
第30回	6月18日(水)	—「水辺空間と人の関わり」— 京都造形芸術大学 学生チームの木津川精華町での調査発表会（下村）
第31回	7月16日(水)	—「近木川 自然再生事業」— 大阪府貝塚市近木川での自然再生事業に向けての課題・取組み方（白木）
第32回	8月20日(水)	—「近木川 自然再生事業」— 大阪府貝塚市近木川での自然再生事業に向けての課題・取組み方（澤井）
第33回	9月17日(水)	第1限、「近木川」 第2限、「私の水辺」大発表会2003～水辺や水辺活動の評価手法、評価基準を考える～
第34回	10月15日(水)	第1限—第4回全国源流シンポジウムin高津川大会— 報告（福広） 第2限—マイリバー紹介— 尼崎市「庄下川」— （安田）
第35回	11月22日(土)	リバーウォッチング庄下川 よみがえれ庄下川～川・人・街の風景～（午後1時～5時）
第36回	12月17日(水)	—北桂川の流域見聞について—（下村）
第37回	平成16年 1月21日(水)	流域委員会シリーズ—淀川水系流域委員会「意見書」を読む— ～淀川河川整備計画基礎原案から（1）～（澤井）
第38回	2月18日(水)	流域委員会シリーズ—淀川水系流域委員会「意見書」を読む— ～淀川河川整備計画基礎原案から（2）～（澤井）
第39回	3月17日(水)	— 河川塾フィールドワーク — 摂南大学実験視察 ～近木川汽水ワンド実験～
第40回	4月21日(水)	流域委員会シリーズ—淀川水系河川整備計画策定について ～流域委員会の活動について（1）～（川上）
第41回	5月19日(水)	マイリバー 寝屋川再生ワークショップからの報告（上田、澤井、久保田）
第42回	6月16日(水)	流域委員会シリーズ—淀川水系河川整備計画策定について ～流域委員会の活動について（2）～（川上）
第43回	7月21日(水)	シリーズ—大和川を語る ～都市河川としての大和川の過去・現在・未来～（角野）
第44回	8月18日(水)	レポート ①大和川・淀川流域連携水環境交流会2004 ②新潟・福井水害
第45回	9月15日(水)	歴史と文化の中の川づくりを考える ～近畿水の塾への期待、役割～（角野）
第46回	11月17日(水)	水資源と環境 ～淀川水系の水資源の量と質～（大阪府立大学荻野教授） ※10/20の河川塾は台風23号の接近で中止になりました。（被害を受けられた皆さまには心よりお見舞い申し上げます。）
第47回	12月15日(水)	シリーズ NPO活動と市民協働の実態 ～三島ランドワークにおける政策自主研究報告（速見）
第48回	平成17年 1月19日(水)	シリーズ NPO活動と市民協働の実態 ～NPO法人里山倶楽部の紹介～（寺川）
第49回	2月17日(木)	シリーズ 堺7-3区共生の森の活動紹介（速水）
第50回	3月16日(水)	シリーズ 浜寺水路でのコンブ育成実験（前田）
第51回	4月27日(水)	シリーズ おおさかレインボウプロジェクト ～雨みずからはじめる豊かなまち～（足立）
第52回	6月22日(水)	シリーズ 都市と農の共生する地域 （まち）づくり都共生ネットこうべ(非営利組織) 本位田 有恒氏
第53回	8月31日(水)	流域委員会シリーズ 淀川水系流域委員会からの報告（澤井）
第54回	9月28日(水)	シリーズ 寝屋川再生ワークショップからの報告（久保田、澤井）

河川塾内容一覧

場所：河川情報センター6F会議室（第49回まで） 環境情報センター（第49回から）

2014/5/25現

回	日時	講師 & テーマ
第55回	10月26日 (水)	流域委員会シリーズ 淀川水系流域委員会からの報告（その2）（澤井） 於：琵琶湖・淀川水質保全機構（BYQ）4階会議室
第56回	11月26日 (土)	ー 河川塾フィールドワーク ー ～寝屋川駅前せせらぎ広場と点野ワークショップ見学～（上田、澤井）
第57回	12月27日 (火)	レポート 都市のウォータースケープ計画に関する国際ワークショップ ～水によみがえる懐かしい未来都市 堺～（久保田）
第58回	平成18年 1月25日（水）	マイジョブ&マイリバー 水の家からウォータサロンへ BUD代表 上岡康宣氏 於：ウォータサロン
第59回	2月22日（水）	シリーズ 琵琶湖・淀川水系での水環境保全 ～BYQの取組みについて～（河野） 於：琵琶湖・淀川水質保全機構（BYQ）4階会議室
第60回	3月22日（水）	近畿水の塾や河川塾の一年をふりかえるワークショップ ファシリテーター：久保田洋一
第61回	4月25日（火）	マイジョブ&マイリバー 水と人と自然 竹尾敬三
第62回	6月28日（水）	流域委員会シリーズ 淀川水系流域委員会からの報告 ～河川整備計画基礎案に係る事業進捗状況の点検～ 澤井健二
第63回	7月27日（木）	シリーズ 芥川・ひとと魚にやさしい川づくりネットワーク」の取組み TKK自然観察会代表 田口圭介氏、 中山香代子
第64回	8月22日（火）	マイジョブ&マイリバー 日本とドイツの水の使い方の差、ヴァーチャル・ウォーター、 地球温暖化について 疋島巖
第65回	9月26日（火）	レポート 水郷・水都全国会議大阪大会から得たもの（ここだけの話） 久保田一、久保田洋一
第66回	10月24日 (火)	マイジョブ&マイリバー 道頓堀川を中心として変わりはじめたミナミ 有限会社エイライン 横山 葵氏
第67回	11月29日 (水)	マイジョブ&マイリバー 仕事の広がり、人つながりから 白木江都子
第68回	12月26日 (火)	シリーズ 公共交通機関としてのLRTの可能性について 石塚昌志
第69回	平成19年 1月23日（火）	マイジョブ&マイリバー 環境調査の実状 米花正三
第70回	2月28日（水）	拡大版河川塾 LRT試験線(トランスロール)試乗、研修センター見学など 案内 石塚昌志
第71回	3月20日（火）	マイジョブ&マイリバー 真言宗醍醐派総本山「醍醐寺」全山改修30年計画 磯貝猛
第72回	4月26日（木）	マイジョブ&マイリバー 高瀬川のほとり 京都樽屋「樽徳」会長 宮本 博司
第73回	6月28日（木）	マイジョブ&マイリバー 自然と文化の森協会の活動紹介と猪名川自然林の植生調査から 白樫 誠治
第74回	8月28日（木）	マイジョブ&マイリバー 武庫川流域委員会での私の思い 松本 誠（武庫川流域委員会委員長）
第75回	9月25日（木）	マイジョブ&マイリバー NPO・行革と公益法人改革の流れから 末村 祐子（大阪経済大学客員教授）
第76回	10月23日（木）	マイジョブ&マイリバー 私の環境年表～行政経験を中心として～ 南 隆雄
第77回	11月27日（木）	マイジョブ&マイリバー 天若湖アートプロジェクト これまでとこれから 下村 泰史&さとうひさ系（アートプランまぜまぜ）
第78回	12月25日（木）	マイジョブ&マイリバー マイリバーとマイチャリンコ 西村 浩一（毎日新聞編集委員）
第79回	平成20年 2月23日（土）	マイジョブ&マイリバー 指定管理者制度の功罪、今後のあるべき姿など 樋熊 浩明（西武造園株式会社） 於 アピオ大阪4階松の間
第80回	3月25日（火）	マイジョブ&マイリバー 寝屋川市における環境用水の可能性 山本 智志
第81回	4月23日（水）	マイジョブ&マイリバー 自然環境復元は、人間性の回復だ！！ 前田 誠一郎 於 大阪駅前第2ビルキャンパスポート大阪
第82回	6月24日（火）	マイジョブ&マイリバー 川づくりの最前線 小俣 篤

河川塾内容一覧

場所：河川情報センター6F会議室（第49回まで） 環境情報センター（第49回から）

2014/5/25現

回	日時	講師 & テーマ
第83回	7月22日(火)	流域委員会シリーズ 川への思いと企画シンポジウム「全国川シンポ」への期するもの、広報 今本博健(京大名誉教授・元淀川水系流域委員会委員長)
第84回	9月6日(土)	古老に聞くシリーズ 第1回「おじいちゃんの仕事、おばあちゃんの暮らし」ヒアリング 名張市下比奈知鈴木幹子さん宅にて 鈴木幹子さん、紀さん、雄治さん
第85回	9月30日(火)	マイジョブ&マイリバー 上下流の住民交流の必要性について 久保田 洋一、寺川 裕子
第86回	10月21日(火)	流域委員会シリーズ 猪名川自然林の保存運動、流域委員会での経験特に一流域住民が流域委員会に加わることの意味、藻川の堤防を考える会の活動など 細川 ゆう子氏(元淀川流域委員会)
第87回	12月22日(月)	マイジョブ&マイリバー 百姓見習い〜ある都市農家長男による稲作記録の報告〜 安田 博之
第88回	平成21年 1月27日(火)	マイジョブ&マイリバー 水と共に暮らす事の意味 福廣 勝介
第89回	2月24日(火)	マイジョブ&マイリバー 環境モデル都市・堺 船本 浩路
第90回	3月24日(火)	マイジョブ&マイリバー 数値解析による上野遊水地の洪水調節効果に関する研究、ボクの遊んだ川と田んぼ 村田 遼介
第91回	4月11日(土)	フィールド版河川塾 クールシティSakaiの関連計画の多い、堺市北西部のまちを見学 案内 西河 嗣郎
第92回	6月26日(金)	マイジョブ&マイリバー ピコ水力発電の現状 竹尾 敬三
第93回	7月21日(火)	マイジョブ&マイリバー 地域環境デザインとしての桂川流域ネットワーク 下村 泰史
第94回	8月20日(木)	マイジョブ&マイリバー 新たな公による地域づくり 石塚 昌志
第95回	9月29日(木)	マイジョブ&マイリバー 神戸つれづれエコアップ 田中 充
第96回	10月28日(水)	マイジョブ&マイリバー 低炭素社会に向け東吉野村と行う地域連携について 船本 浩路 (堺市環境都市推進室)
第97回	11月24日(火)	マイジョブ&マイリバー 米国のダム撤去と日本初の赤谷ダム撤去、そして石津川 太田 勝之(リバーポリシーネットワーク代表)
第98回	12月19日(土)	拡大版河川塾 於 尼崎市立小田公民館 宇根豊さんと映画「たんぼ」をみて農と自然を語る会 宇根 豊(農と自然の研究所 代表理事)
第99回	平成22年 1月26日(火)	マイジョブ&マイリバー 滋賀県版治水政策 瀧 健太郎(滋賀県流域治水 政策室)
第101回	2月25日(木)	マイジョブ&マイリバー 古代大阪の治水事業 藤井 薫
第100回	3月27日(土)	拡大版河川塾 於 尼崎市立小田公民館 河川塾100回記念 女性技術者の視点で語る「環境・河川」 瀧 健太郎(滋賀県流域治水政策室) 磯ちず子(横浜市)、田中秀子(国土交通省)
第102回	4月28日(木)	マイジョブ&マイリバー 植物と水環境、揖保川水系、趣味の話など 名部勇世(尼崎 市)
第103回	6月23日(水)	流域委員会シリーズ 武庫川づくりと市民の関わり〜武庫川流域委員会活動を通じて〜 田村博美(武庫川づくりと流域連携を進める会代表)
第104回	7月27日(火)	シリーズ 神戸市職員による住民活動例〜住民参加から行政参加 高畑正
第105回	8月27日(金)	マイジョブ&マイリバー 瀬戸内海の祝島から改めて原発と最後に残された瀬戸内海の原 風景を考える 川崎良重
第106回	9月28日(火)	マイジョブ&マイリバー 尼崎21世紀の森づくりと「すき間緑化」〜尼崎鉄工団地 みど りへの挑戦〜 村上義徳(NPO法人尼崎21世紀の森理事)
第107回	10月28日(木)	マイジョブ&マイリバー 大阪ふれあいの水辺づくり事業から学ぶこと〜生物多様性の個 人的な想いを踏まえて〜 足立崇博
第108回	11月26日(金)	シリーズ 大和川市民ネットワークの経緯と最近の状況 辰谷直子(大和川市民ネット ワーク代表)、新元秀(副代表)、小松清生(事務局長)ほか

河川塾内容一覧

場所：河川情報センター6F会議室（第49回まで） 環境情報センター（第49回から）

2014/5/25現

回	日時	講師 & テーマ
第109回	12月22日（水）	マイジョブ&マイリバー 学生生活から、獣医師の職場や仕事内容など 山崎綱士（尼崎市動物愛護センター）
第110回	平成23年 1月26日（水）	レポート 梅小路公園水族館計画の問題点と経緯について 下村泰史
第111回	2月22日（火）	マイジョブ&マイリバー 尼崎南部再生へ向けた取り組み 若狭健作（尼崎南部再生研究室、㈱地域環境計画研究所）
第112回	3月23日（水）	マイジョブ&マイリバー マイリバーを語る。川との付き合い。水との付き合い。福廣勝介
第113回	4月25日（月）	ウズベキスタン報告 南隆雄
第114回	6月29日（水）	国際無償援助 竹尾敬三
第115回	7月26日（火）	猟すること 西村浩一
第116回	8月25日（木）	放射線、フクシマを測定して 久保田洋一
第117回	9月20日（火）	一般廃棄物処理と発電 高野伸一郎（堺市環境局環境事業部クリーンセンター東工場）
第118回	10月25日（火）	大阪府中央卸売市場の役割（これまで～これから） 久保佳洋（大阪府中央卸売市場業務課）
第119回	11月25日（金）	ダム操作について 左近重信（水資源機構池田総合管理所）
第120回	12月3日（土）	拡大河川塾 於尼崎市立すこやかプラザ・ホール「柳川掘割物語」を伝松伝さんの三大弟子と観る会！ 山道省三（環境計画山道省三アトリエ代表）、田中秀子（筑後川水問題研究会）、山口徳雄（佐賀市）
第121回	平成24年 1月26日（木）	2011熊野水災一現地での体験と考察 辻井隆昭（地域循環システムデザイン研究所）於ドーンセンター4階中会議室
第122回	2月23日（木）	里山復元 中村伸之（有限会社ランドデザイン、立命館大学ほか非常勤講師、NPO法人京都景観フォーラム理事など）
第123回	3月23日（金）	映画「祝の島」鑑賞
第124回	4月26日（木）	魚を食らう（魚の味を科学する etc） 船本浩路（堺市、市民ボランティアネットワーク石津川に鮎を）
第125回	8月28日（火）	大阪ふれあいの水辺づくり事業、都市部における自然と触れ合える場の創出について 田淵敬一（大阪府河川室、淀川自然観察会（大阪自然環境保全協会））
第126回	9月25日（火）	里山再生住民活動について 小西一郎（ナシオン創造の森育成会会長）
第127回	10月23日（火）	生駒のみどりと私！ ～市民有志による街なかの緑の現況調査、市街地の残したいみどり15選、里山ボランティア講座、『いこま宝の里』の三つの事業～ 磯貝猛（近畿水の塾理事、グリーンボランティアいこま宝の里会長）
第128回	11月27日（火）	水辺の20年を振り返って 大嶋範行（神戸市環境局環境評価共生推進室）
第129回	平成25年 1月22日（火）	琵琶湖の総合的な保全の推進 ～マザーレイク21計画に込めた思い～ 三和伸彦（滋賀県琵琶湖環境部琵琶湖政策課、タウン誌「長浜み～な」ボランティアライ
第130回	3月26日（火）	尼崎市にも島がある「豆島」出会いプロジェクト 出本真次（元カシオ計算機(株)、尼崎市自然と文化の森協会会員、藻川漁業協同組合員）
第131回	6月25日（火）	大和川市民ネットワークのよもやま話 辰谷直子（大和川市民ネットワーク副代表、ならコープ元理事）
第132回	7月18日（木）	里山&石川のネットワーク報告 ～チャリティネット森が好き！、南河内ほわ～っと流域ネットワーク～寺川裕子（会員、NPO法人里山倶楽部理事・事務局、石川自然クラブ事務局、NPO法人共生の森副理事長・事務局）
第133回	8月27日（火）	淀川愛好会の活動報告など 才野紅葉+田中宗繁（淀川愛好会、当会事務局、摂南大学理工学部都市環境工学科水辺環境創出研究室）

河川塾内容一覧

場所：河川情報センター6F会議室（第49回まで） 環境情報センター（第49回から）

2014/5/25現

回	日時	講師 & テーマ
第134回	9月26日（木）	天若湖アートイベント 下村泰史（会員、京都造形芸術大学准教授、天若湖アートプロジェクト、NPO法人アート・プランまぜまぜ、瓜生山オーバートーン・アンサンブル）
第135回	10月29日（火）	神戸市西区での「田んぼの楽校」の取り組み～生きもの保全からムラの活性化へ～ 高畑正（神戸エコアップ研究会、奥須磨公園にトンボを育てる会、農・都共生ネットワークこうべ、ひょうごハーブネットワーク会長、横尾自然塾代表など歴任、神戸市職員、公益財団こうべ市民福祉振興協会緑地運営課）
第136回	11月27日（火）	スライド上映「子育てのまち京都の夏・地蔵盆」 神谷潔（スタジオ北山山荘）
第137回	平成26年 1月22日（水）	「高槻市芥川、2千体の土のう積みによる魚みちから生き物資料館の指定管理まで」 ～たった一つの川なのに、いろんなことが出来るっていいね～ 川上隆、田口圭介他（芥川倶楽部）
第138回	2月26日（水）	福島北部・宮城南部の放射線測定2013 久保田洋一（理事）
第139回	3月26日（水）	近畿水の塾版最終講義「澤井河川塾」 澤井健二（事務局長、摂南大学）
第140回	4月20日（日）	観濠クルーズSakai 乗船（西河理事）と津波高潮ステーション見学会（大阪府西大阪治水事務所）

河川塾 番外編・拡大版等

平成13年2月12日(月) 午前10時から午後5時 澤井先生のマイリバー『日野川』 日野川の河川敷に手づくりの親水空間 『ピオトープの池』を作ろう!
平成13年6月30日(土)～7月1日(日) 三重県名張市『赤目の森 エコリゾート』他 赤目の森ハイキング NPO「赤目の里山を育てる会」の活動講演 赤目の里でホタル観察会 澤井河川塾 大討論会 探索 名張川 まちかど散歩 『名張』 e t c. ...
平成13年5月27日(日) 午前10時～ 澤井先生のマイリバー『日野川』 日野川の河道内に人工的な交互砂州を作ってみる! L=約200mの実験区をつくり、梅雨時の変化状況を調べる。
平成14年4月14日(日) 午後3時～5時 5月19日(日) 午後2時～4時 現地見学会 『マイリバーに出かけよう!』 堺市二級河川 内川水系土居川
平成14年10月12(土) フィールドワーク第1弾「大阪 川めぐり」(古川)
平成14年12月1日「私の水辺大発表会」第2次発表会(ドーンセンター) 近畿水の塾参加発表
平成15年4月3日(木) 13:00～17:00 一河川塾フィールドワークー 大阪府 淀川 ～淀川長柄橋上流右岸木工沈床見学会～ (澤井)
平成15年4月23日(水) 18:30～21:30 「柳川堀割物語」ミニ上映会 交流会 21:30～
平成15年7月21日(祝) 11:00～16:00 フィールドワーク 「木津川 水辺空間と人の関わり」一京都造形芸術大学 木津川チーム の取組み
自然再生連続シンポジウム 第1回 平成16年2月22日(日) 12:30～15:30 於: NPOプラザ 「法に託された思いと可能性」 話題提供: 佐藤寿延さん(環境省)、恵小百合さん(江戸川大学) 第2回 平成16年3月13日(日) 13:30～16:30 於: UFJ総研 「自然環境権と自然再生推進法」 話題提供: 池上徹さん(弁護士)、佐藤寿延さん(環境省) 第3回 平成16年4月24日(土) 13:30～16:30 於: UFJ総研 「自然再生推進法をどう使おう?」 参加者全員によるディスカッション
平成16年10月30日(土) 13:30～ 於: 大阪府環境プラザ 「旭川源流の碑」の活動 竹原和夫さん(旭川流域ネットワーク)
平成17年2月26日(土) 13:30～ 於: 大阪府環境プラザ ワークショップ&交流会 ～近畿水の塾振り返り～ (話題提供) 舞岡・世田谷まちづくり委員会の活動から指定管理者制度について(佐藤)
平成17年11月12日(土) 於: 尼崎市立小田公民館 技術の自治とは?～市民も参加する公共事業～ 映画「阿賀に生きる」を監督と観る 1部 12:30～15:00「阿賀に生きる」上映と解説 2部 15:15～17:00 (講演)「技術の自治とは?～市民も参加する公共事業～」 (講師)大熊孝氏(新潟大学教授・阿賀に生きる製作委員会代表) (ゲスト)佐藤真氏(「阿賀に生きる」監督・京都造形芸術大学教授)

平成17年11月26日(土) 河川塾フィールドワーク(第56回河川塾)
 ～寝屋川駅前せせらぎ広場と点野ワークショップ見学～
 1部 12:00～ 寝屋川駅前(西側)せせらぎ広場見学
 2部 13:30～16:00 ワークショップ見学
 於: 摂南大学スカイラウンジ(11号館11階、第5会議室)
 案内:(寝屋川市役所)上田氏、(摂南大学工学部)澤井氏

平成19年2月28日(水) 拡大版河川塾(第70回河川塾)
 ～堺浜 LRT試験線(トランスロール)試乗、研修センター見学など
 1部 14:20～ 堺浜 LRT試験線の説明と試乗
 2部 16:10～ 大小路 LRT研修センター見学
 3部 17:15～ 阪堺電気軌道(チンチン電車)にて 石津駅「さかなや」にて懇親会
 案内:(堺市役所)石塚氏

平成19年6月2日(土) 14:30～16:00 於 環境情報プラザ 総会終了後 記念講演
 高槻のローカルヒーローが語る! 市民活動37年の足跡 田口圭介氏

平成19年7月14日(土) 14:00～17:00 於 アピオ大阪4階竹の間
 中村 轟(ひとし)さんに聞く ～ブラジル・クリチバの夢～ 裏話や失敗話も

平成20年9月6日(土) 河川塾フィールド版(第84回河川塾)
 第1回「おじいちゃんの仕事、おばあちゃんの暮らし」ヒアリング
 ～主に、名張川の環境、名張川との暮らし今昔を聞きました～
 1部 13:30～16:00 ヒアリング
 2部 16:00～18:00 懇親会
 3部 17:00～17:30 休憩・テレビ放映鑑賞
 名張市下比奈知鈴木幹子さん宅にて
 話し手 「鈴木のお母さん」＝鈴木幹子さん(79歳)
 「そば紀さん」＝鈴木紀さん(68歳)
 「ゆづさん」＝鈴木雄治さん(65歳)

平成21年4月11日(土) フィールド版河川塾(第91回河川塾)
 次世代公共交通機関LRTや堺浜へのシャープ関連工場進出、国内最大級のサッカートレーニングセンター(NTC)、阪神高速道路大和川線など、その多くがクールシティ・Sakaiの関連計画に位置付けられている堺市北西部のまちを陸から川から見学した。
 1部 13:00～堺市役所市民広場～阪堺線(チンチン電車)大小路駅から高須神社駅へ。徒歩にて薫主堂(線香屋)、鳳翔館(古民家のギャラリー)へ～阪堺線綾ノ町駅から大小路駅下車、堺駅乗船場で「のんびりクルーズ乗船」～堺浜シーサイドステージにてシャープ工場・NTC遠望見学
 2部 18:00～土居川・環濠桜ロマンに参加(ライトアップした桜並木で花見。地元戎島自治会の人たちとBBQで交流)案内 西河

平成21年12月19日(土) 拡大版河川塾(第98回河川塾) 於 尼崎市立小田公民館
 宇根豊さんと映画「たんぼ」をみて農と自然を語る会
 1部 13:00～14:00 「たんぼ」上映会
 2部 14:15～16:00 講演:農のほんとうの価値 宇根 豊さん(農と自然の研究所代表理事)
 3部 15:30～16:00 フリーディスカッション
 居酒屋「大黒」にて懇親会と忘年会

平成22年3月27日(土) 拡大版河川塾(第100回河川塾) 於 尼崎市立小田公民館
 近畿水の塾の主要事業の河川塾は、2000年11月30日に第1回「河川学原論『河川とは～望ましい川の姿』」に始まり、年に数回は拡大版として、休日に現地視察、聞き取り調査、講演会などを行ってきた。テーマは河川や水環境に始まり、森林、生物、地球環境、一次産業、さらに暮らしや文化まで様々で、多方面から講師を招き、あるいは会員講師で、共に学んできた。

この度、約10年を経て、100回目の河川塾の開催を迎えることになった。環境敏感は女性という事で、これを記念して女性技術者の視点から環境を語ってもらうこととし、長く市民活動と共に環境仕事に関わって来られた横浜市職員で「よこはまかわを考える会」で活躍された礒ちず子さん、国交省九州地整局で城原川をライフワークにされてきた田中秀子さんを迎え、話を聞いた。話の川切りは、第98回の河川塾の講師で、再演リクエストの多い瀧健太郎さんに「滋賀県版流域治水」を特別講演して頂いた。

河川塾第100回記念 女性技術者の視点で語る「環境・河川」

特別講演：滋賀県版流域治水 瀧健太郎さん(滋賀県流域治水政策室)

女性技術者によるフリーディスカッション

礒ちず子さん(横浜市職員)、田中秀子さん(国土交通省職員)

居酒屋「大黒」にて懇親会

平成23年5月28日(土) 14時30分～

平成23年度総会記念講演 於 尼崎市立すこやかプラザ・ホール

「尼崎の市民力と市長の仕事」

白井文さん(前尼崎市長) 聞き手：新川達郎さん(会員、同志社大大学院総合政策科学研究科教授、NPO水・環境ネット東北代表)

平成23年12月3日(土) 拡大河川塾(第120回) 於 尼崎市立すこやかプラザ・ホール

「柳川堀割物語」を広松伝さんの三大弟子と観る会!

映画「柳川堀割物語」を観て、三大弟子に広松さんにまつわるお話をさせていただきました。

山道省三さん(故森清和さんと共に、日本に川の住民市民活動を広めた影武者。長崎長与町出身。)

田中秀子さん(広松さんの打ち込んだ「筑水研(筑後川水問題研究会)」を引き継いだ国交省ノンキャリアも技術職員で、城原川、草堰・・・)

山口徳雄さん(佐賀市役所。その地を出るまで、川と言うのは水が上流に行ったり下流に、行ったりするものだと思いこんでいたという佐賀平野育ち。有明海漁師一の弟子。)

平成24年5月26日(土) 13:30～於 尼崎市立小田公民館

平成24年度総会記念講演 末村祐子さん(会員、元尼崎市参与、現大槌町役場復興局特別顧問。大阪経済大学客員教授、日本NPO学会理事ほか歴任)

大槌町激励「連風揚げ」報告：白木江都子さん(会員、貝塚市自然遊学館)

平成25年6月1日(土) 13:30～於 尼崎市立小田公民館

第12期(平成25年度)総会記念講演 吉川健一郎さん(気仙沼まち協コーディネーター)

平成26年4月20日(日) 拡大版河川塾(第140回)

① 11:00～12:00 観濠クルーズSakai 乗船(西河理事が船長)

※チンチン電車(阪堺線)にて大小路～天王寺移動

② 14:30～16:00 津波高潮ステーション見学会(大阪府西大阪治水事務所)

③ 16:15～ 懇親会 「きんとと」にて

平成26年5月31日(土) 13:30～小田公民館

第13期(平成26年度)総会記念講演

・安田理事&立石孝裕さん(尼崎市役所)「尼崎市におけるソーシャルビジネスの取組み」

・能島裕介さん(NPO法人プレーンヒューマニティー理事長、尼崎市参与)「ソーシャルビジネスが社会を変える」